

# TOUCH 通信

第7号

## 特定非営利活動法人自閉症くらし応援舎 TOUCH

新しい年を迎え、TOUCHはNPO法人化3年目となりました。私どもは自閉症児者とその家族が地域で幸せに暮らせるお手伝いをしたいと福岡市東区箱崎で活動しています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。ボランティアさんも大歓迎です。

2008年 冬春号

2008年1月15日発行

### 目次

システム紹介	P1
精神科医療相談室	P2
事業活動紹介	P2~5
リレーエッセイ	P6
オススメ本の紹介	P7
ご存知ですか	P8
オススメグッズの紹介	P8
助成・寄付の御礼	P8
賛助会員様御礼	P8

自閉症とは・・・先天性の脳の障害です。【社会性】【コミュニケーション能力】【想像力】に障害があります。時と場合に適した行動・人との共感や協調・臨機応変に！などは、自閉症の人には困難です。

## TOUCHのサービスとシステムのご紹介

- 本人支援・・・PLT【個別療育教室・個別相談・発達検査と評価】  
スマイルポッケ【特性に応じた個別の療育的支援通所施設～中学生以上の方】  
SST&パソコン教室【社会性・社交性とパソコン技術の習得を目的とした】  
レクリエーションサークルとの連携【とことこ】【てくてく】
- 家族支援・・・各種相談  
母親学習会【MA学習会】  
父親学習会【FA学習会】  
正会員限定メーリングリスト  
きょうだい児サークルとの連携【すてっぷ】
- 人材育成・・・研修生の受け入れ・講演会の開催・施設や事業所のコンサルテーション
- その他・・・自閉症支援に関する講演会・学習会の講師派遣  
パン教室【支援者・指導者・ボランティア対象】
- 正会員・・・年会費 4,000円【情報交換・ピアカウンセリングが目的のMLがございます】  
賛助会員・・・年会費 個人1口 2,000円 団体1口 10,000円  
【ご希望の方にはメールにて情報配信サービスがございます】

発行元  
特定非営利活動法人  
自閉症くらし応援舎  
TOUCH 広報部  
福岡市東区箱崎1-19-9  
優箱崎ビル1F2号  
Tel & Fax(092)632-8150

### HP

<http://www.npotouch.jp/>  
E-mail  
[npotouch@ybb.ne.jp](mailto:npotouch@ybb.ne.jp)

相談・検査・療育・通所の利用料はホームページに掲載中です。  
詳細・ご予約は、お電話にてお問い合わせください。



## TOUCHの活動紹介

私たちは自閉症児者とその家族が、地域で幸せに暮らすお手伝いをしたいと活動しています。

### こころの医療相談室

TOUCHでは、9月より精神科医の賀来先生をお招きして、月に一度、医療相談会を始めました。診断やお薬について、心の悩みなど、医療面での相談にお応えします。また自由診療となっておりますので、ご本人だけでなく、ご家族の方もお気軽に相談利用ができます。最近ではご家族の心のケアの需要が高まっております。ご本人やご家族の医療相談と療育・日中活動で安定した生活のバックアップをいたします。

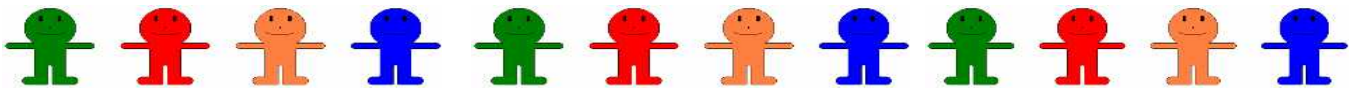
不定期で医療セミナー & 懇談相談会も開催しております。いずれも予約制になっておりますので、お電話にてお問い合わせください。

賀来 美樹先生のご紹介  
久留米大学医学部のご出身で、現在は「医療法人福岡保養院」に勤務されています。  
とても穏やかで、素敵な女性です。



### 各種相談

医療以外のご相談は、療育スタッフと自閉症児者の保護者である役員が対応しております。診断を受けたばかりでどのように対処すれば…などの悩みから生活全般で困っていることや、学校・地域でのトラブルなどのご相談に応じます。具体的な支援と指導方法、地域資源の利用方法、各機関との連携の方法など具体的な解決方法をご提案します。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。1回60分の予約制となっております。初回相談は無料です。



### 検査・療育

PEP-R(自閉児・発達障害児教育診断検査)などのフォーマルな検査とご家族との面談、実際にお子さんにお会いしでのインフォーマルな評価をもとに、ご家族と共に個別の療育支援計画を作成し、指導者と子どもとのマンツーマンでの療育を行います。基本的に認知・コミュニケーション・余暇・自立・ソーシャルの各領域のスキルを伸ばすことを目的としていますが、お子さんの発達段階や興味関心、保護者のご希望に合わせてオーダーメイドの療育を行います。

PEP-R検査とは……

7つの領域における発達水準と4つの行動尺度【特性】を同時に観察し、評価することができる検査です。通常の心理検査では、現状の説明にとどまってしまうことが多くみられますが、PEP-Rは、療育の具体的な、特にコミュニケーションのあり方を基本にしながら日常生活に役立つようなプラン【個別支援計画】を立てるための重要な資料となります。

そのことにより、お子さんの様々な問題解決のヒントにもなります。実際にお子さんを支援指導する際、発達課題の設定に役立つだけでなく、「何を」、「どのように」組み立てると理解できるのか支援のあり方【構造化】などのヒントとなります。また、感情・感覚面の特性も観察でき、苦手を補い、得意なところを伸ばして社会適応力を向上させる指導の基本情報となるのです。

7つの発達領域……模倣・知覚・微細運動・粗大運動・目と手の協応・言語理解・言語表出  
4つの行動尺度……人とのかかわりと感情・遊びと物とのかかわり・感覚・ことば

## PLT教室だより

週1回、1時間のマンツーマン指導を行っています。評価に基づいた個別指導計画を作成し、それに沿った療育を行っています。年齢制限はなく、未就学から成人の方まで通われています。発達に応じた課題を設定し、日々の生活向上と自立をめざした療育指導を行っています。初めての場所で、しかも慣れない環境の中で、始めは落ち着かない生徒さんも、自閉症の特性に応じた環境を設定することにより、安定して学習に取り組めるようになります。

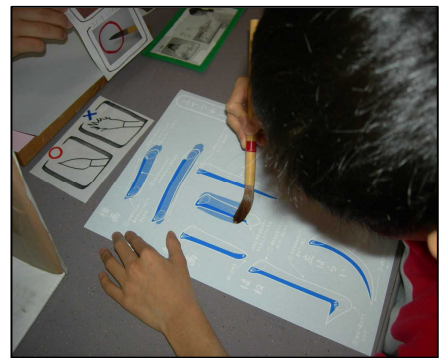


PECSを使ったコミュニケーション指導例



ひとりひとりが理解できる形で予定を伝えます。

将来につながる趣味(書道)を持たせたいとの保護者の希望で余暇的な課題や、お手伝いなども療育に組み込んでいます。



～保護者の声～ 現在、息子は特別支援学校に通学しています。学校では検査によるアセスメントは、希望してもなかなか対応が難しいのが現状です。担任の先生も毎年替わるため、小学部から高等部まで一貫した体制ではありません。個別指導計画も学年が替わると途切れてしまい、進級すると新規に作成されることもあります。学童期～成人期までトータルして関わってくださる先生を求めて療育を受けています。学校の担任の先生にも、PLTで受けたPEP-R検査の結果とPLTで作成してくださったIEPをお渡ししました。先生方も「参考になります。」と活用して下さっています。

## スマイルポッケの毎日

中学生以上の方を対象とした療育的要素を含む、通所部門です。月曜日～金曜日の平日10:00～15:30まで開所しています。個々の特性と発達に合わせたカリキュラムを組み、作業内容も個別に設定しています。通学や通所、就労へのステップとして、地域における就労の場としてもご利用いただけます。

～お一人お一人が理解し、出来るための丁寧な支援をしています～



手順書を手がかりにワッフル作りに挑戦です。



安定して作業に取り組んでいます。



今日の出席者と支援者は・・・？



パソコンコーナーもあります。

## SST&パソコン教室

隔週水曜日の5時半より箱崎のTOUCH事務所で開催しているパソコン教室は、ドコモ助成事業としてスタートしました。今年1月より新しい講師ボランティアさんを迎え、新しい生徒さんも加わりました。このパソコン教室は、アスペルガー・高機能自閉症の方を対象とし、パソコン技術を習得しながら、対人マナーやコミュニケーションスキルを高める工夫をしています。ボランティアさんやTOUCH職員と和やかに楽しくパソコンを学び、就労に役立つスキル獲得を目指しています。

また生徒さんがネット上のマナーを身に付けられるようブログを開設し、実際に書き込みをしています。悪徳な商法や犯罪に巻き込まれないようネット被害への注意も学習内容に盛り込んでいます。発達障害のお子さん方の中には、PCは得意で日常的に使っているけれど、就労につながる基礎的な技術やマナーを知らない方も多くいます。若いスタッフばかりですので、お友達との会話力やコミュニケーション力のトレーニングにもなります。得意とするパソコンという分野を活かし、将来、社会参加ができるようTOUCHは応援しています。



パソコン講師の藤江遠さん

九州大学大学院

理学府博士課程1年

熊本出身の25歳です。



SSTとは・・・ソーシャルスキル・トレーニングの略。人付き合いにより生じる社会性・社交性に必要な技術を身につける訓練のことです。発達障害の方が苦手とする対人スキル[その場に適した行動や会話・ルールやマナー・気持ちの共感など]をそれぞれの特性に合ったプログラムで、良い体験をしながら獲得し、実際に使えるよう繰り返し練習します。

## 支援者育成パン教室

独立行政法人医療機構の助成を受け、自閉症の方の職業スキルトレーニングの一環として、製菓製パン用のオープンを購入しました。スマイルポッケの日々の作業に少しずつ、製菓製パンを盛り込んでいます。

より美味しいお菓子やパンをつくるために、支援者のスキル向上を目的としたパン教室を開催しています。



こばきょうこ先生を講師にお迎えして

こばきょうこさんのご紹介  
2冊の本をご出版されています。  
【真夜中こっそりパンを焼く】・・・完売しました。  
【やってごらん】……………発売中です。  
書店では販売しておりません。ご希望の方は  
ブログ【真夜中こっそりパンを焼く】をご覧ください。  
<http://mayopan.blog43.fc2.com/>



フランスパンの生地を使ったプチパンです。  
たくさん成型できました。あとは最終発酵と  
オープンでの焼成で、出来上がりです。



この日はベーグルです。  
ユダヤのパンで、NYで  
大人気のパンです。  
お湯で茹でて焼きます。



4種類のチーズのピザ。  
はちみつをつけて食べる  
と不思議に美味でした。  
本格的なお味でした。

## 資金活動

TOUCHは、非営利の法人です。自閉症の方へよりよいサービスを提供するために資金活動を行っております。皆様の暖かいご支援をお待ちしております。

### おもちゃ販売～感覚グッズ～

自閉症の方は、感覚になんらかの問題を抱えています。そんな自閉症の方が触って、握って、見て、回して、と楽しめるグッズを集めてみました。小さいお子さんから成人の方まで、大人気です。TOUCH事務所とホームページ上で販売しています。



ウォーターズネーク  
一番人気です！



光るボンボンヨーヨー  
触ると光ります。



ロケットライト……光るとラメがキラキラします

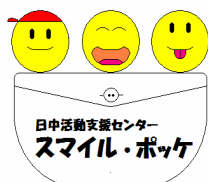


### 展示販売

福岡市中央区荒戸の福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)の1Fで、スマイルポッケの製品を展示販売していただいています。たくさんの作業所や授産施設の製品が展示されています。みなさんそれぞれ工夫されています。



### スマイルポッケ製品



利用者の方がパソコンでかいたイラストを絵はがき・レターセット・メッセージカードに製品化しました。大好評のポチ袋は和紙で作っています。



AYA

### バザーへの出店

東福岡特別支援学校・福岡養護学校のバザーに出店しました。感覚グッズが大好評で、たくさんの売り上げがありました。生徒さん・先生方・PTAの皆さま、ご協力ありがとうございました。



TOUCHでは会員間の交流や、相談などをメーリングリストで行っています。その中から、いくつかのエッセイをピックアップして皆さんにお届けします。

## 感謝から生まれる思いやり

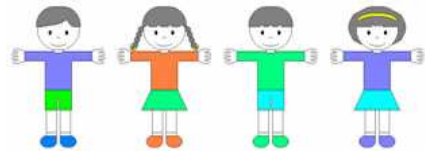
### 保護者

こんにちは！リレーエッセイのバトンが回ってきました。自閉症の息子との生活はいつも何かハプニングがあり、新しいことに気付かされたり、驚かされたり考えさせられたりの毎日です。コミュニケーションの困難さを抱える息子ではありますが、人間関係におけるコミュニケーションの難しさは、健常の発達をしている私や多くの人たちにとっても悩み多いものと思っています。ずいぶん昔に聞いた障害者支援講演会のなかで、挨拶が出来る子は就職が出来るという話を聞きました。もちろん挨拶だけではないのですが、それほど職場での人間関係の大切さを言われたのでしょうか。「おはようございます、すみません、ありがとうございます、失礼します…」確かに挨拶をされると気持ちよく、自然とこちらも返したくなります。これがコミュニケーションの一步とも思えます。

私も挨拶の中で心がけたいと思っていることがあります。それは相手に対するお礼です。目上の方に教えていただいたのですが、「何か品物をいただいたり、自分の為に何かをしていただいたらお礼は三回言いなさい」ということでした。これが実行するのはなかなか難しいのです。人は一人では生きていけないし、相手に感謝の気持ちをもって接したら世の中もっと平和になるだろうし、言われた相手は気分もいいし、してあげて良かった！と思うだろうし、またしてあげたいと思うかもしれません。いい事尽くめです。会社でも取引先にしても上司・部下に対しても同じような気持ちで接するとものごす〜く会社が発展しそうです(笑)

1回目のお礼は、行為のあったその時に、これは大抵皆している常識ですよ。2回目はその人に会った時や電話・メールなどの機会に。3回目の時となるとなかなか咄嗟に出てきません。相手に対する気持ちがどれだけあるのかが自分自身に試されているような気がします。このことを心がけていると誰かに会うたびに、相手のことをよく考えるようになりました。このあいだ、こんな事をしてもらったな…こんな言葉を言われたな…と。そうすると相手からの感謝の言葉を自分が行った行為にとって当然だと思えない謙虚な気持ちになります。そして今度は自分が相手から言われる感謝の言葉に対して、気持ちが良いと思うだけで無く、その感謝の言葉にふさわしい行動が出来るのか、もっとそれにふさわしい行動が出来るようになるればいいと思うようになります。だから口ばかりのお礼や返礼なんてことは出来なくなります。でも日々、忙しくしていると相手のことを考えるゆとりも無くて、つい2・3回目のお礼を忘れてしまっています。その後思い出さずことわべの言葉だけのお礼ではない、見えないけれど自分の中で形になるものになっていくのを感じるのですけれど、そのことが自分自身を穏やかに温かい気持ちにさせている気がします。言葉にはそれだけの力があるのだなぁとつくづく思います。そんな言葉や相手を想うことに障害を持っている自閉症の人たちが社会で上手く生きていけるようになるにはどうしたらいいのでしょうか。

周囲に知識と相手を思いやるゆとりがあれば、自閉症の人、もっと生きやすくなるのではないのでしょうか。自閉症の息子の関係で私もいくつかのボランティア活動を今もしていますが、直接関わってくれる人だけでなく、その運営やそのまた裏方さん、仲間達に感謝して心穏やかに平和に生きていけたらなあ…と願う毎日です。



## 周囲の理解に恵まれて…

### 保護者

我が家には、小学5年生になる自閉症の男の子と、小学2年生になる妹がいます。K市のY小学校の特学に在籍しています。特学は、2クラスあり、4名です。とても恵まれた環境でマンツーマンに近い状況で過ごしています。

先日、海の中道の宿泊学習に参加してきました。下見に行った親クラスの担任に撮ってもらった写真で自分でスケジュール作りをさせてもらい、5年のクラスで班分けも子供達が考え、息子がどこに入ったらいいか(誰と一緒にいいか)、キャンプファイヤーでの出し物の役割決めなども考えてくれ、落ち着いて、楽しく参加が出来たようです。1年生の時から1クラスできていて周りが息子のことを理解してくれていて必要な時だけ関わってくれています。あまり人に関心のない子なのですが、まわりがずっと同じなので、その中で好きな子の名前を覚えてきています。5月にあった運動会でも組体操にも参加し、成長を感じています。担任の先生が息子のペースを大事にしてくれ、無理をさせないで過ごさせてくれているので、先生のことを信頼しているようです。毎日、スケジュールも提示してもらっていて、見通しをもった生活ができていますので自信をもって生活しているように思います。

生後1ヶ月からアトピーがひどくかゆみで眠らない子で、除去食・漢方薬を飲ませ、1才半で少し落ち着いてきたと思っていたら、検診で引っかけり療育が始まりました。2才頃、一番大変だった時は一日中、息子の後を追いかけてました。療育先で、全く反応のない子に手遊び歌等やっていた時は、とってもむなしかったのですが、今になってよくその頃の手遊びや歌をうたっています。やっ、そんなだったよねー、と思えるようになりました。

今年は親クラスの先生にも恵まれていて、来年も、もちあがりになるようですので、小学校生活は充実して過ごせるかなーと思っています。その後の中学は…?? 考えたくないけれど…現在できることがまだあると思いますので、学校が協力的な今、連携し、MAでの学びを生かしていきたいと思っています。妹が活発過ぎて、目が離せない状況になってきています。兄妹児の話もTOUCHの先輩方から聞かせて頂ければと思います。

## 書籍のご紹介



### 発達障害の子どもたち

著者：杉山登志郎

講談社現代新書 価格：756円

ADHD、アスペルガー、学習障害、自閉症などが、この1冊でわかります。治る子と治らない子、その違いはどこに？発達障害にまつわる誤解と偏見を解く！

言葉が幼い、落ち着きがない、授業についていけない子のなかで、治療や養護の必要を見分けるには？などケーススタディをもとに書かれています。



### 自閉症を持つ生徒のためのピラミッド教育アプローチ ～特別支援に使える行動分析学ガイド～

著者：アンディ・ボンディ；ベス・サルザーアザロフ  
訳：監修：服巻 繁 価格：3,000円

PECS創始者のアンディ・ボンディ博士が提唱する自閉症を持つ生徒のための包括的教育アプローチについて書かれています。PECS(ペクス)絵カード交換式コミュニケーション指導法を含む、応用行動分析学に基づく包括的に体系化されたアプローチの理論と実際を詳細に解説した教科書的な著書です。



### 写真で教えるソーシャル・スキル・アルバム

著者：ジェド・ベイカー

訳：門 眞一郎；禮子・カースルズ

明石書店 価格：2,100円

写真で教えるソーシャル・スキル・アルバムです。自閉症を中心としたコミュニケーションに問題を抱える子に、コミュニケーション・遊び・感情表現 などソーシャル・スキルを学ばせるためのワークブックです。日常場面の写真にマンガのように吹き出しをつけて分かりやすくしてあります。遊びや感情表現などのスキルを教えるのに役立ちます。



### 自閉っ子、えっちらおっちら 世を渡る

著者：ニキ・リンコ

花風社 価格：1,680円

自閉っ子であるがゆえの誤解や謎を一つずつ解決していった過程が具体的に書かれています。地名・ことば・お金・気持ちなど自閉っ子にとって謎だらけのこの世の中が、ニキさんご自身の自閉脳による視点からわかりやすく書かれています。

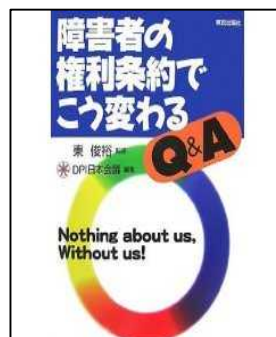
ニキさん教えてくれてありがとう！の一冊です。

## ご存知ですか

日本政府は2007年9月28日、国連において障害者権利条約に署名しました。

昨年12月、国連総会において全会一致で採択され、今年3月より署名に開放されている障害者の権利に関する条約に関して閣議決定を経て、9月28日午後(日本時間9月29日未明)高村正彦外務大臣はついに署名を行いました。署名は条約の国内における実施のための批准への大きな一歩となり、今後の国内法制の整備に向けた取り組みがますます求められます。

学校・地域社会で様々な問題に直面する障害のある人とその家族は、当たり前の権利を主張できずに差別的な処遇に置かれている場合が多々あります。この署名により、法の整備がなされ障害者への理解が進み、障害のある人もない人も共に幸せに暮らせるそんな国作りへのステップとなることが期待されます。



障害者の権利条約でこう変わるQ&A

編集: DPI日本会議  
監修: 東 俊裕  
¥1470

障害者差別とは？  
障害者の権利と差別がわかりやすく書かれています。

## おすすめ支援グッズ

自閉症や発達障害を持つ人へのコミュニケーション支援と指導の第一人者である香川大学の坂井 聡先生が監修されたシンボルシールが発売されました。

U シンボルシール集

五大エンボディ社 3150円

336種類のカラーシンボルシール、シール貼付台紙、ファイリングノート「ぴたんこノート」がセット。シールは3cm×3cmで何度でも貼ってはがせる特殊シールです。なめらかな面に密着し、何度でも貼り直しが可能です。VOCA「ハミングボード」にUシンボルシールを貼ることも可能なスグレものです。

コミュニケーションにはもちろんのこと、スケジュールや課題にも重宝します。これは使えます！



助成、寄付を頂きました皆様、賛助会員の皆様、  
ご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

2007年7月～2007年12月

### 助成・寄付

(順不同・敬称略)

高井敏雄 納富恵子 飯干由和 滝井 登 鮫島文字 猿川京子 猿川隆文 猿川明子

### 賛助会員

団体 (敬称略) 医療法人 望洋会 鮫島病院

個人 (順不同・敬称略)

高井敏雄 尾辻智子 榎本美帆子 田口睦美 和地凧子 田口博美 高木勝彦 鮫島哲也 鮫島文字  
山本浩美 樋田 勝 吉原瑞樹 横山文英 中村久美子 金子博美 松本 恵 内田博昭 藤村浩美  
大神和恵 滝井 登 瀧井はる香 友寄文子 伊波玲子 小西 稔 猿川隆文 猿川京子 正田奈保子  
小西香代 岡本幹子 副島雅子 大森 奨 佐原順子 安東恵子 安東 剛 鮫島哲郎 鮫島一美  
鮫島仁彦 鮫島葉子 鮫島卓也 鮫島ハマ 影山奈美子



皆様よりの温かいお志は、TOUCHの活動で大切にに使わせていただきます。 ゆうちよ振替口座01790-0-117757

お知らせ・・・次号は「EP[個別指導計画]」についての特集記事を予定しています。連載も予定しています。お楽しみに！

編集後記・・・1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言いますが、一年中駆け足のTOUCHでは、「あっ」と言う間に毎日が過ぎて行きます。本年もご支援をよろしくお願い致します。